

佐久市五郎兵衛記念館運営委員会次第

日 時 令和4年6月3日（金）

午前10時～

場 所 五郎兵衛記念館 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 令和3年度事業報告について

(2) 令和4年度実施予定事業について

(3) 令和5年度事業実施計画について

(4) その他

4 閉 会

令和3年度 佐久市五郎兵衛記念館事業報告

1 管理運営

- (1) 開館時間 午前9時～午後5時
- (2) 開館日数 256日
- (3) 休館日 毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く）
年末年始：12月29日～1月3日
臨時休館：9月3日～9月12日
（新型コロナウイルス感染防止集中対策期間のため）
- (4) 入館の状況（令和4年3月末現在）
 - ア 入館者数 855名（前年同期 435名、96.6%増）

2 事業の開催状況

- (1) 春季企画展「関所破りの桜とふるさと風景写真展」
 - ア 期間 令和3年4月22日（火）～令和3年5月5日（水）
 - イ 内容 浅科写真クラブ撮影関所破りの桜と、館寄託元朝日新聞社写真部員撮影懐かしい昭和30年代佐久近郷農村風景写真の展示
 - ウ 会期中来館者数 24人
- (2) 「佐久市民の日」企画展「古文書の中の佐久を旅する人」展
 - ア 期間 令和4年3月9日（水）～3月25日（日）
 - イ 内容 歴史に名を遺す偉人たちと、佐久との知られざるエピソードについて、館収蔵古文書関係部分を公開展示解説した。
 - ウ 会期中来館者数 72人
- (3) 古文書を読む会
 - ア 開催日 毎月第2木曜日
 - イ 内容 館が収蔵する大切な近世村方古文書を実社会で生かすため、毎月収蔵古文書を教材に、読解力養成講座を開催した。
 - ウ 講師 元五郎兵衛記念館長 春原邦江氏
 - エ 年間受講者総数 176名（コロナ対策として9・2月休講）
- (4) 古文書調査報告会

- ア 期 日 令和3年9月5日(日) 午前10時～正午コロナ蔓延で休講
イ 内 容 「古文書調査報告書第14集」担当職員から分かり易く解説する会
を予定していたがコロナ蔓延対策で中止。

(5) 古文書調査報告書の刊行

- ア タイトル「佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書期第15集」
イ 内 容 史料紹介 「御用向留書」にみる文政期の改鑄について
// 古文書目録第二集 H用水・普請について(三)
ウ 規格・刊行部数 B5版50ページ 300部

3 連携事業等

(1) 館収蔵諸史料に関する調査研究の推進

ア 学習院大学資料館

コロナ対策により資料館学芸員の来館は果たせなかったが、メール等により寄託古文書の管理、及び翻刻進捗状況について逐次連絡ができた。

イ 神奈川大学日本常民文化研究所

同研究所特別研究員市東真一博士は、当館寄託土屋芳彦家文書の研究から信濃史学会『信濃』へ同家文書中「アマヒコ」が県下最古であると論文発表。

ウ 風土工学デザイン研究所及び環境防災研究所

従来の土木工学の手法に、環境防災の観点を加えた風土工学の推進者竹林征三博士は五郎兵衛用水について、数々貴重な研究成果を発表していたが3月に逝去された。追悼論文集刊行へ協力した。

エ 渋沢栄一記念館・渋沢資料館

当館収蔵渋沢栄一関係文書から佐久市と渋沢栄一について、情報の共有が出来たと共に、木内芳軒、尾高惇忠子孫交流の橋渡しもできた。

(2) 広報・宣伝(情報発信)等

ア 世界かんがい施設遺産関係

農林水産省「世界かんがい施設遺産」情報発信ホームページへ発信

イ 地域への情報提供

(ア) 佐久市中央公民館との連携

佐久市シニア大学講座「渋沢栄一と佐久」11/18 創練センター大ホール

(イ) 中央図書館との連携事業

「佐久の先人を語る」の市民向け講師の受託

- ① 5/29 佐久の新田開発と市川五郎兵衛
- ② 6/26 佐久平の水と地域医療の大恩人中澤周三の歩んだ道
- ③ 10/30 『故郷』を日本に紹介した文学者竹内好

(3) 講演・出前講座等

- ア 4/7 埼玉県深谷市渋沢栄一記念財団深谷支部研修
- イ 7/16 JA 佐久浅間中込地区婦人部「渋沢栄一と中込地域」内山会館
- ウ 7/25 APTF 佐久ヒストリアの会「渋沢栄一と佐久」講演野沢会館
- エ 11/2 市民ミュージカル出演者・関係者事前研修会 コスモホール
- オ 11/19 上田市人権擁護委員協議会研修受け入れ
- カ 12/1 中込地区区長会研修会

4 団体利用等

- ・ 6/5 御代田町教育委員会公民館講座
- ・ 3/8 酒の会
- ・ 3/10 御代田町塩野会研修会 17人

5 広報・宣伝・情報発信等

- (1) 館ホームページから収蔵古文書の身近な歴史史歴史解説の発信
- (2) 佐久ケーブルテレビから市民向け講座の録画放映

- ア 11/18 佐久市シニア大学講座「渋沢栄一と佐久」中央公民館
- イ 「佐久の先人を語る」中央図書館
 - ・ 5/29 佐久の新田開発と市川五郎兵衛
 - ・ 6/26 佐久平の水と地域医療の大恩人中澤周三の歩んだ道
 - ・ 10/30 『故郷』を日本に紹介した文学者竹内好

ウ 「佐久市からのお知らせ」で企画展・特別展内容紹介の放映

- (3) 取材対応テレビラジオ等

- ア (株)風人社『ホントに歩く中山道』第12集新刊発行協力、特別コラム掲載
- イ テレビ信州「ゆうがたGET」内山峯の詩碑特集番組出演 4/16
- ウ 相撲の企画展からベースボールマガジン社『月間相撲』に情報提供

- (4) 県内報道機関へ情報発信（各種イベント・企画展等）公共施設、旅行代理店、道の駅等へのパンフレット配布

6 機器メンテナンス他

- (1) 古文書収蔵庫燻蒸作業

文化振興課

五郎兵衛記念館利用状況

R1～R3年

(単位：人、円、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
R1年度	721	186	157	175	251	268	1,758	345	276	104	52	64	22	863	2,621
R2年度	5		46	68	25	43	187	43	38	28	30	35	74	248	435
比較R2-R1	△ 716	△ 186	△ 111	△ 107	△ 226	△ 225	△ 1,571	△ 302	△ 238	△ 76	△ 22	△ 29	52	△ 615	△ 2,186
伸率	△ 99.3	△ 100.0	△ 70.7	△ 61.1	△ 90.0	△ 84.0	△ 89.4	△ 87.5	△ 86.2	△ 73.1	△ 42.3	△ 45.3	236.4	△ 71.3	△ 83.4
R3年度	107	82	43	99	57	63	451	88	140	52	29	10	85	404	855
比較R3-R2	102	82	△ 3	31	32	20	264	45	102	24	△ 1	△ 25	11	156	420
伸率	2,040.0	#DIV/0!	△ 6.5	45.6	128.0	46.5	141.2	104.7	268.4	85.7	△ 3.3	△ 71.4	14.9	62.9	96.6

入館者数

令和4年度 佐久市五郎兵衛記念館 実施予定事業

1 主要な事業について

(1) 収蔵古文書の適正管理

条例第5条に規定されている収蔵古文書適正管理について、主たる古文書寄託者学習院大学資料館の確認を願い保管に万全を図ると共に、翻刻作業も助言を得ながら進めて行く。

(2) 館収蔵史資料に関する講演会等の開催

条例第5条に規定の史資料に関する講演会、講習会、研究会等について、次の通り計画し開催する。

ア 企画展「桜と相撲を愛して」

(ア) 期 間 令和4年4月16日(土)～5月8日(日)

(イ) 内 容 地元写真クラブ員撮影の関所破りの桜写真展に合わせ、江戸時代地方での相撲隆盛を伝える国内有数の当館収蔵貴重古文書を分かり易く展示説明

イ 「佐久市民の日」企画展「佐久平の用水開発の歴史の扉を開いた人」展(仮称)

(ア) 期 間 令和5年3月9日(水)～3月25日(日)

(イ) 内 容 近世佐久平では54カ所の新田開発がされ、その初めを開いた平尾氏は五郎兵衛の開発許可状にも名を残している。忘れられている歴史の解明展

ウ 古文書を読む会

(ア) 期 間 毎月第2木曜日 19時30分から21時まで

(イ) 場 所 記念館研修室

(ウ) 内 容 歴史の宝庫、館収蔵古文書をテキストに古文書読解能力の錬成と、生きた郷土史を学ぶ市民向け講座の開催。

(エ) 講 師 元五郎兵衛記念館長 春原邦江氏

エ 古文書調査報告会

(ア) 期 日 令和4年9月4日(日) 午前10時から正午

(イ) 場 所 記念館研修室

(ウ) 内 容 五郎兵衛記念館業務の古文書書翻刻活動の成果について、3月刊行の古文書調査報告書第15集をもとに翻刻者による市民向け報告会。

オ 五郎兵衛用水を歩く会

(ア) 期 日 令和4年7月31日(日) 午前7時40分浅科小学校集合、解散16時

(イ) 内 容 世界かんがい施設遺産指定五郎兵衛用水の様々な歴史と伝承について市民に詳しく紹介するため現地見学会の開催。

カ 古文書調査報告書の発行

(ア) 期 日 令和5年3月に刊行

(イ) 内 容 タイトル 「佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書 第17集」

(3) 広報・宣伝（情報発信）等

- ア 農林水産省特設ホームページから五郎兵衛用水の全国発信
- イ 佐久市観光協会に協力し五郎兵衛用水や、館収蔵古文書の語る貴重な江戸時代地方での大流行を記録した相撲、華道、俳諧、漢学等々を観光資源とする企画
- ウ 佐久市文化施設と協働の開催
 - (ア) 中央図書館行事「佐久の先人を語る」トークイベントへの開催協力。
 - ・5月予定 比田井天来を世に送り出した佐久の先人依田稼堂
- エ 市民団体からのまちづくり講座講師要請への対応
 - (ア) 五郎兵衛用水、収蔵古文書などを題材にした講座講師の受託
- オ 佐久ケーブルテレビ、FM佐久平への出演により記念館の周知
- カ 報道各社へ記念館開催行事紹介により事業の一層の周知
- キ インターネット記念館ホームページからの館活動の啓発
- ク 特定非営利活動法人風土工学研究所・環境防災研究所と用水開発史研究の継続
- ケ 神奈川大学日本常民文化研究所の歴史民俗資料学研究への協力
- コ 農水省・南牧村地域おこし連携事業への協力